

# ふじがわ

3 月号 昭和60年 3月20日発行 No.284

## 町のメモ

昭和60年 3月1日現在	
人口	17,017人
増減	+22人
男	8,355人
女	8,662人
世帯数	4,394世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 総務課



手づくりのおひなさまも  
まもなく完成!

(岩瀬保育園)

町のことしの目標  
「笑顔であいさつ明るい町に」

### おもな内容

- 2～3 ページ 見なおそう町地場産品の活用をノ
- 4～5 町のわだい…第6回婦人会館まつり、消防団が火災予防パレードを、中央公民館の鉄打式
- 6～7 広報ディスカッション
- 8～9 ママさん記者が取材中「母子福祉会」社会教育の課題
- 10 戸籍の窓、一里塚、お母さんの知恵袋、俳句会

### 昭和60年 各区のことしの目標

老いも若きも

楽しい会話は家庭から (舟山町)

あいさつで、今日も始まる旭町 (旭町)

明るい町づくりは家庭から (川坂)



名産のお菓子



私たちの町には、みかん、しいたけ、キウイフルーツをはじめとする農産物、名菓、製紙(パルプ紙)、木材木製品(合板)、缶詰、化学薬品など数多くの地場産品があります。これらの地場産品を見直し、私たちの日常生活の中で愛用して育てていくことが「明日の町づくり」の一役を担うと思っています。今月号では、町の代表的な地場産品を紹介します。

### 町の特性を生かした農産物づくりに取り組む農業

町の農業は、富士川右岸の急傾斜地を利用して栽培されるみかん栽培を主体に水稲・茶・四ツ溝柿・栗などを栽培しています。最近では、今後に期待される農産物として、キウイフルーツ、しいたけ、まいたけが注目され栽培されてきています。しかし、農業を取りまく情勢は、消費者の伸び悩みによる価格の低迷、農業所得の低迷など



キウイフルーツを収穫中

### 注目されている「キウイフルーツ」

キウイフルーツは、昭和50年3月ごろから、みかんの転換作物として栽培が始まりました。町キウイフルーツ生産者協会(望月一郎会長・会員五十六人)が出荷するキウイは、形や味が他町のものと比較すると大変すぐれ、また健康美容食として注目されています。

### 消費者に好評の「みかん」

当町のみかんは、今から約三百二十年前の明暦年間ごろから栽培されたのが始まりだといわれています。

年々、栽培面積や収穫量が減少の傾向にありますが、町の農業生産物の中では、最高の収穫量や生産額をしめ、農業経営の中心的な役割をはたしています。当町のみかんはおいしく、消費者に好評ですが、農家は更によいみかんづくりに努めています。

### 市場拡大をはかる「しいたけ」

鍋物や煮物の材料として好評の、また、ガンの予防食品として注目されているしいたけは、町では昭和47・48年頃から栽培が始まり、現在十三軒の農家が「町しいたけ生産組合(渡辺幸一組合長・会員十四人)」を結成し、良質しいたけの生産や市場拡大をはかっています。

### あらゆる料理に活用される「まいたけ」

まいたけごはん、みそ・ごまあえなどとして好評のまいたけは、昭和57年から出荷されるようになりました。温室栽培のため年間を通し収穫されています。

### 近代化をはかり地域に密着した商店経営をはかる商業

町の商業は、東海道を往来する旅人との商いや近世初期から始まった甲州との塩・海産物を取扱った富士川舟運の発展によって繁栄してきました。

商業の現状は、空地の余裕がないため、商店街が国道や県道沿いを中心として形成されているため、駐車場の確保がむずかしく、日常生活用品の販売が主です。町ではこれらを改善し、さらに近代化をはかるため、町商工会(齊藤久男会長・会員三百八十事業所)を中心として、地域に密着した商店経営の指導と経営体質の強化を目標に、商業の振興をはかっています。

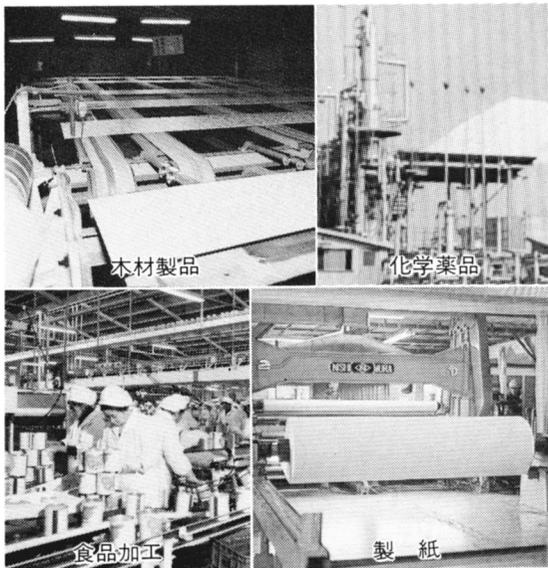


8月に開かれる夜店市

### 豊富な水を利用して発展する工業

町の工業は、豊富な地下水などを利用して製紙や富士川舟運による甲州方面からの木材搬入によっての木工業を主に発展してきました。近年、これらを近代化した木材製品(合板)、パルプ紙とともに、缶詰などの食料品、農業などの化学薬品が急激に成長し、これらの四業種で工業の出荷額

の約八十五パーセントを占めています。また、窯業、土石製品も顕著な伸びをしめています。

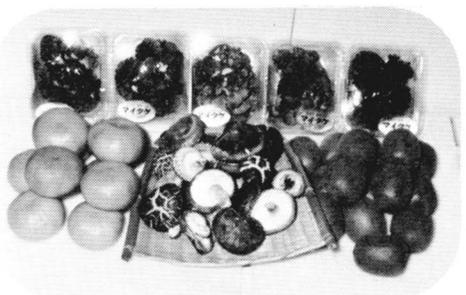


### するが名産フェアへお出かけください

静岡庵地域における経済の活性化のために「静岡と清水をむすぶ第一回日本平桜マラソン」に協賛して「第一回日本平桜マラソン協賛するが名産フェア」が、次のとおり開催されますのでおさそいあわせの上、ぜひお出かけください。

◎開催日時 午前9時〜午後1時30分  
◎会場 静岡県草薙総合運動場(陸上競技場前広場)  
◎内容 (一)地場産品、産物、観光等のPR (二)地場産品、産物等の展示、即売 (三)その他、マラソンなど

◎開催日時 4月7日(日)



特産の農産物

### 町の特産品

〔農産物〕 みかん、しいたけ、キウイフルーツ、まいたけ、四ツ溝柿、くり、いちじく、茶、しめじ

※問合せ先 町農業協同組合(電話八二一〇二五)

### 〔工業製品〕

缶詰、木材チップ、合板、折箱、洋紙・和紙、板紙、コンクリート製品、

※問合せ先 町商工会(電話八二二二八〇)

### 年間活動状況を発表 第六回婦人会館まつり

富士川町婦人会（若月幸江会長・会員一千七百五十人）主催の「第六回婦人会館まつり」が、3月3日日本通の婦人会館で盛大に行われました。

同まつりは、婦人会の社会・文化・生活・厚生部の年間活動状況や婦人百科での学習成果を発表し、日ごろの婦人会活動を広くみなさんに理解してもらおうことなどを目的として行われました。

会場には、婦人百科で学習した編物、書道など約三百点の作品とともに、ゴミ減量運動に取り組んでいる活動状況が写真で紹介され、見学者の関心をあつめました。

また、発行以来各方面で反響を呼んでいる戦争体験記「母たちの記録集」も希望者に頒布されました。



年間活動や学習成果を見入る見学者



### 町消防団が 火災予防パレード

春の全国火災予防運動の一環として、3月3日町消防団（久保田敏男団長・団員百二十八人）が、町婦人会の協力を得て「火災予防パレード」を行いました。

パレードでは、町内からの火災発生ゼロを旨とし、通行人や各家庭に「火の用心」を強く呼びかけていました。



火災予防を呼びかけパレード中

### 上町急傾斜崩壊防止工事順調に進む

急傾斜地は、集中豪雨時などに崩れ災害となつて、大切な人命や財産などを一瞬のうちうばい、悲惨な状態を生み出します。

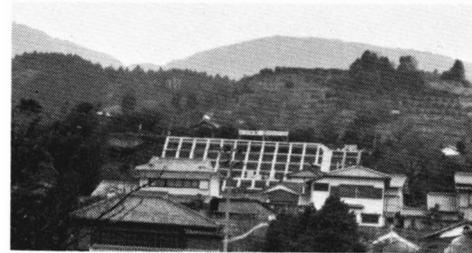
このような状態を未然に防ぐことを目的として、上町区内で県事業「急傾斜地崩壊防止工事」が行われています。

昨年3月に指定された上町区の急傾斜地は、清源院付近から公会堂付近にかけての延長約二百四十八メートル、総面積約八千平方メートルです。

昨年9月から行われている本年度工事は、延長三十四メートル、約七百平方メートル、事業費約三千二百万円で、のり砕工法（四十五度の斜面にコンクリート枠を組み、その中に芝生などを張る）が取り入れられ、3月末に完成します。

上町区内の急傾斜工事がすべて完成するには、約二億五千万円の事業費と五、六年の工期が見込まれています。

同区につながる舟山町区の急傾斜地約七千四百平方メートルは、昭和60年1月末に急傾斜地に指定されましたので、60年度から工事が行われていく予定です。



工事進行中

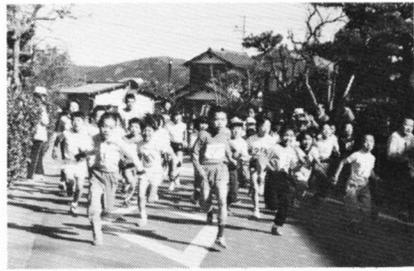
## 町の

## わだいの

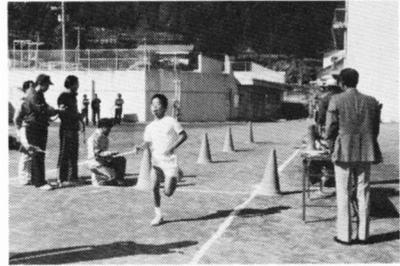
### 約百人が参加し 第二回町民マラソン大会が行われる

マラソン日和に恵まれた2月24日（日）、町体育協会（久保田幸男会長）主催の「第二回町民マラソン大会」が、第二小学校グラウンドを主会場に、南松野一・五キロコースから五キロコースで行われました。

同大会は、町民の健康づくりや体力づくりをはかることなどを目的として、また、無理しないで楽しく走



元気よく一斉にスタート



つかれもみせずゴールイン

ることに主眼をおいているため、六歳の幼稚園児から六十一歳のお年寄りまで約百人が参加しました。

影山信子さん（宮町）が参加者を代表して選手宣誓をした後、各コースごと一斉にスタートし、一生懸命力走しました。

大会結果は次のとおりです。（敬称略）

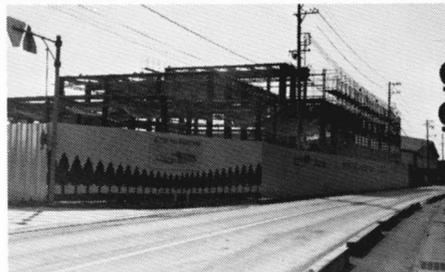
- ◎三キロコースの部
- 男子
  - ①佐野 充（八幡町）
  - ②小林 義明（富士松野）
  - ③石川 勇治（俣下町）
- 女子
  - ①清水 京子（南町二）
  - ②望月 志保（南町二）
  - ③小池 美樹（清水町）
- ◎五キロコースの部
- 男子
  - ①長沢 茂（清水市）
  - ②堀内 健二（富士市）
  - ③佐藤 善一（清水市）
- 女子
  - ①望月 容子（八幡町）
  - ②横溝 智子（八幡町）
  - ③桐山 京子（八幡町）

### 11月3日オープンを目ざし 中央公民館の鉄打式が

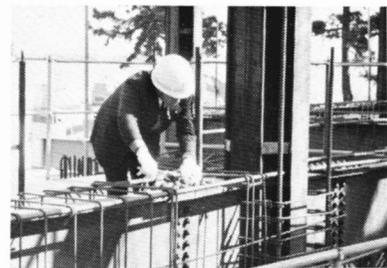
町民の文化活動の一大拠点として、昨年10月から総事業費約八億円で建設を進めている中央公民館建設工事の「鉄打式」が、2月13日午前10時から町当局、議会議員、工事関係者など約七十人が出席し行われました。

同式は、一般住宅の上棟式にあたるもので、今後の工事の安全などを願い、常葉雅文町長、望月好勤議長が、公民館の玄関部分にあたる鉄骨の組み合せ部分に最後の金銀（メッキ）を打み込みました。

11月3日オープンを目指し建設工事は順調に進み、2月初旬における工事進捗率は二十四割です。5月まで本体のコンクリート打ちが行われ、その後、外壁・内壁工事が急ピッチで進められていきます。



本体の鉄骨組み完成



金銀を打ちこむ町長



広報デイスカッション  
3月のテーマ  
**がんばりま〜す  
一年生**

提言者 古川 歩さん  
一小六年(東町二)

社会人一年生に  
なるにあたって

富士松野 望月美奈さん(18)

三年間の高校生活に終止符を打ち、四月から実社会に出て働くわけですが、今まではいろいろな面において「学生だから」といって、かなり甘えが許されてきました。何かことがあっても、家庭では両親が、学校では先生方が、アドバイスをしてくれました。

しかし、二十歳になっていないといっても、社会に出れば世間の人たちに一人の社会人として見られるのですから、もちろん今までのように甘えてはいられません。

私自身がいったこと・行動の責任は、全て私自身にかかってくるわけです。言葉一つ・行動一つでも学生の時のように軽々しいわけにはいきません。

私は、今までアルバイトさえしたことがなかったため、自分よりも年上の大人たちに囲まれて働くということが、大変不安です。学生の時は先輩といっても二つ年上が最高でしたし、同じ年の友だちがいたので、対人関係で悩んだことはありませんでした。しかし、働いている先輩たちにとっては、対人関係はいちばんの悩みだそうです。卒業するにあたって先生方から「……らしく」という言葉をいただきました。新入社員は新

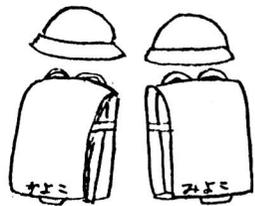
入社員らしく、その心を持って生きていけば決して対人関係は難しくないと……。

私はこの言葉を持って「新入社員らしく」一生懸命やっていきたいと思っています。

二つの赤いランドセル

木島 角替桂子さん(30)

一九八五年一月二日夜  
「今晚わあー」誰がきたのかしら。出ていってみると、突然、赤いランドセルが二つ飛びこんできました。おじいちゃんから美代子、加代子へのお年玉。二人とも大喜びです。新しい年明けに、とても早い春のプレゼント。



「おじいちゃん、ありがとう。  
わあーすごい」  
「美代ちゃん、加代ちゃん、二人とも一年生になれるかな」と聞いてみたところ――  
「まかせなさい」

「だいたいようぶ、だいたいようぶ」  
なんと遅い返事でしよう。家中みんなで心配しているのに、二人とも、心は、早くこいこい一年生。

あと数日で一年生。二つの赤いランドセルを仲よく背負って元気いっぱい、がんばって通ってほしいと願っています。

何にでも全力でぶつかっていきます

二小六年八幡町 小林香波さん  
「もう中学生だ、早いもんだねえ。よそ家の子の大きくなるのは、私の頭をなでながら畑仕事に向った近所のおばさんの言葉です。一カ月余りで中学生になります。

最後の運動会が病気ののために見学だったこと。練習の成果が十分発揮できなかった郡陸上記録会。楽しかった修学旅行。思い出深いキャンプと……。

小学校生活で私はいろいろなことをおぼえ、勉強しました。学校の帰り道、中学校のグラウンドをながめると、部活が一生懸命おこなわれています。野球、テニス、ソフトボール、バレーボール、卓球など。初め私はソ



二又川将克くん  
二小六年(八幡町)

ぼくたちが、今一番夢中になっている遊びはテレビゲームです。

ぼくは、初めは夢中になつてやっていたけど、ふと考えると、お金のかかる遊びばかりだなと思います。

4月のテーマ  
子どもの遊びいま・むかし

ぼくのお父さんが「昔は、いつも自然の中で自然と遊んだんだよ」といっていました。お父さんの話を聞いて、ぼくは全くその通りだと思えます。それと、昔の遊びは、おぼえてやらなくてはつまらない遊びがたくさんあります。それに比べて今の遊びは

「昔は、いつも自然の中で自然と遊んだんだよ」といっていました。

一人でも遊べて家の中でもでき、味のない遊びばかりだと思えます。

一、二年生のころは、かんけり、ゴム野球などをやっていたけれど、ゲームがさかんになっていくにつれ、そういう昔の遊びがきか消されていくような気がします。

大勢の友だちをさそってもう一度昔の遊びをふりかえつてやってみたいと思います。

おじいちゃん、おばあちゃん昔の遊びを、そして、今の遊びでももしろい遊びを知っている人教えてください。

投稿者へ

- ◎4月のテーマ 子どもの遊び いま・むかし
- ◎字数 400字づめ原稿用紙一枚以内
- ◎締切り日 4月8日(月)まで
- ◎投稿先・問合せ先 富士川町役場総務課 岩淵四番地
- ◎注意事項 匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名・年齢を記して、締切りまでに投稿してください。

フトかテニス部に入ろうと思っ  
ていましたが、今は卓球部に入  
りたいと思っています。いろい  
ろあるので迷ってしまいます。

中学校は、勉強も運動も何も  
かも新しく習うことがたくさん  
あると聞いています。

不安でたまりませんが、待ち  
遠しくもあります。

セーラー服が似合うかな？  
小学校で学んだことを生かし  
てみたいと思います。

中学生になったら  
がんばりを発揮していきたい

一小六年四十九町 藤岡恵奈さん

4月になると、いよいよ中学  
一年生になります。

小さいころからのあこがれ  
だった黒いかばんを持ち、制服  
を着て、中学校へ行くのかと思  
うと、もう今から、ドキドキし  
てきます。

けれど、あこがれてばかりも  
いられません。中学生になれば、  
いろいろと大変なことが数え切  
れないほど、たくさんあると思  
います。部活動も始まるし、勉  
強にだって、英語が入ったりし  
て、また一段と難しくなると思  
います。

特に私が今一番中学生になつ  
たらがんばりたいと思ってい  
るのは部活動です。

どんな部に入ろうかな。大変  
じゃないのがいいな。なんて  
迷っているけれど、どの部でも  
部活動は苦しいし、大変だと思  
います。だが、そんなことに負  
けずにやりぬくことが本当の  
「がんばり」だと思っています。



私は中学生になったら、そん  
な、がんばりを発揮していきた  
いと思っています。

そして、部活動を中心に、勉  
強も何もかも中学生になってか  
らの三年間をじゅうじつしたも  
のにしたいと思っています。

小学六年の今まで学んだこと  
をもとにして、がんばっていき  
たいと思います。

新しいスタート

一小六年上町 平松智子さん  
「中学生」私にとって新しい  
スタートです。

せっかく最上級生になれたの  
に、また一年生にもどるので、  
なぜか変な気持ちですが、私



はしっかりと「中学生」という  
スタート位置に立ちたいと思  
います。

私は中学生になった時の目標  
として――

- 1 しつかりした中学生になる。
- 2 中学生としての勉強につ  
いていくこと。

自分で考えた目標を、きつち  
りと守りたいと思います。後か  
らふりかえっても「あの時こう  
していたらよかった」と思わな  
いように、しっかりと一つひと  
つのことに目を向け、悔いのな  
いように、一日一日を大切に  
して、勉強、部活動を精一杯やり、  
自分のことだけでなく、友だち  
一人ひとりにも目を向けてあげ  
られる、やさしい人になりたい  
と思います。

最後に、三年間の生活で、私  
自身を、今より、二倍、三倍に  
伸ばしたいと思っています。  
「制服を早く着たいなあ」

もうすぐ  
いちねんせい

上町 池谷欣也くん(6)

ぼくは四がつから、しょうが  
く一ねんせいです。

ぼくがさいしょにがんばるの  
は、いままではやくおきる  
ことです。そして、がつこうに  
いったらせんせいはなしをよ  
くきいて、べんきょうもたい  
くもがんばることです。

おかあさんは、いつもぼくに  
「さいごまでがんばろうね」と  
いいます。いまはようちえんの  
マラソンで、さいごまでが  
ばつています。

一ねんせいになったら、とも  
だちがひやくにんできるかな  
ぼくは、おにいさんやおねえさ  
んがいません。だからがつこう  
にいったら、いっぱいできると  
うれしいです。

「お母さんは、欣也くんにこ  
んな希望をもっています」  
○学校の行き帰りに、交通  
ルールを守って事故に気をつけ  
てください。

○元気にあいさつできる子。  
○先生の話をしつかり聞いて、  
自分の思っていることをはつき  
り話せる子になってほしいです

最後に、三年間の生活で、私  
自身を、今より、二倍、三倍に  
伸ばしたいと思っています。  
「制服を早く着たいなあ」

# ママさん記者が取材中



## 「母子福祉会」

ふくらんだ桜のつぼみに春のけはいを感じられる2月26日(火) 私たち広報モニターは、老人福祉センターにおいて、「母子福祉会」会長の山田たか子さん(宮町)にお話をうかがいました。同会は、戦争でご主人を失い母子家庭となられた未亡人の人たちが、相互の扶助と親睦をはかることなどを目的としてつくられた会で、現在は約六十人の会員で構成され、会長、副会長二人、役員五人を中心として活

動しています。同会の主な活動は——4月新入学児童と中学卒業就職者にお祝いを贈る。5月母子福祉会総会。6月から7月庵原三町合同総会・県総会に出席。8月母子のつどい(バス旅行、昨年度はヤングランドに三十人位で行き楽しい一日を過ごしました。費用無料)。その他、若年母子研修会、介護人講習会への参加などです。町内には、病氣や事故で夫を失った母子家庭、離婚に伴う母子家庭、未婚母子家庭、独り暮らしの寡婦と、かなりの母子家庭があるようですが、同会ではその実数がかめれないようです。ほとんど、子どもの入学時に知ることができ、入会をすすめるようです。 つぎにいくつかの、母子家庭への制度を紹介いたします。

○母子家庭等医療費助成制度——医療費の自己負担分(入院の場合も可)を県と市町村が負担する制度です。父子家庭や親のない児童の場合も適用されます。

○介護人派遣制度——病氣でお困りのとき、介護人を派遣し、家事や育児のお世話をす

る制度です。父子家庭も利用できる制度です。父子家庭も利用できる制度です。父子家庭も利用できる制度です。

○母子(寡婦)福祉資金の貸付制度

母子(父子)家庭にとつて病氣の場合ほど心ほそいことはありませぬ。一人で悩んでいないで、入会を希望される方はぜひ役場民生課、社会福祉協議会、または、山田会長(八一〇〇六七)へご連絡ください。

最後に山田さんは「母親が一家の大黒柱として働くことは、大変なことですが、でも子どものために働く母は、とても強いと思います。女性が明るくしていると、子どもたちも自然に明るく育っていきます」と力強く話していました。

(広報モニター 芦川由希子)



山田会長さんにインタビューする広報モニター

## ▼社会教育(地域学習)の課題▲ カプセル人間を思う

最近ときどき耳にすることばに「カプセル人間」というのがあります。外側を固い壁で保護し、その中で外部との接触をできるだけ絶つて、ぬくぬくと暮している人達を総称していることばです。小さなラジカセを使いヘッドホンで音楽などに聴き入っている人を街頭や電車の中で見かけますが、まさにカプセル人間の典型だと思えます。

自分の周囲の動向に全く無関心を装い、没交渉で、自分だけの世界を作り上げてしまっているのです。このような人は、若者ばかりでなく、中年層にも増えつつあるといわれます。

たしかに周囲の雑音を耳にすることもなく、他との交渉をなくすことは安易なことかもしれません。この現象は社会に暗い影を落とすつつあることは確実です。例えば、車内暴力に対する周囲の冷たさ、家のまわりのゴミ一つ捨てることのない無関心さ、他人

のことへの無気力さ等々、憂うべき状態です。タチ系列の社会構造の中で、カプセルはつながら、選別されていくのです。しかもそのつながれている糸は弱く細いもので、いつ切れるかわかりません、ヨコの関係はというと、わずかな風にもゆれ動き、カプセル同志がぶつかり合う乾いた音が無気味にひびいていくだけです。

地域の力が次第に失われている現在、このような状態が続いていけば、どのような結果になるかは想像はできません。

地域が地域としての機能を果たす第一条件は人の力です。人の和です。自分だけでは生きていられないことを知りながら、日々の暮らしの中では、他とのかわりを持ちたくないという矛盾を思わざるを得ません。

「おもしろきこともない世をおもしろく」とは高杉晋作のことばですが、カプセルという堅いカラを破り、人と人が手をたずさえて生活したいものだと願うものです。

## 家族で話し合おう 図解交通安全

### 「体に合った自転車を選ぶ」

自転車を選ぶとき、あなたは何を基準に選びますか? スタイル、それとも実用性……。一番大切なのは、自転車の大きさと乗り方のバランス——体の大きさや体力のバランス——がとれていることです。どのくらいの大きさが適切な大きさとかというと……。まず、自転車にまたがってください。ハンドルは自由に動かせるか? 両足先が地面についていますか? 図に示したような点を十分チェックして、体に合った自転車を選びましょう。

### 体に合った自転車選びのポイント

ハンドルを持ち、自由に左右に回せますか。ハンドルが遠くて自由に動かせないようでは危険です。ブレーキをかけるとき無理なくかけることができますか?

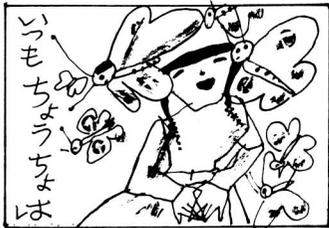
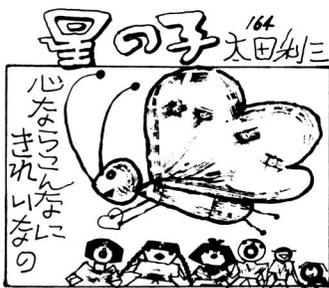


両足先が地面につきますか? 両足が地面につかないと、とっさのときにころんでしまったりして危険です。逆に、両足が地面にべったりつくようではペダルを踏むとき、ハンドルにひざがぶつかったりするので安全とはいえません。

### 2月の交通事故

人身事故	9件(5)	合計	15件(8)
物損事故	6件(3)		
富士川身延線	3件(1)		
国道一号线	6件(4)		
町道	4件(2)		
県道	2件(1)		
その他	0件(0)		

( )は昨年

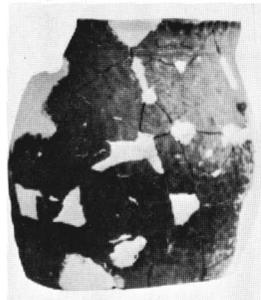
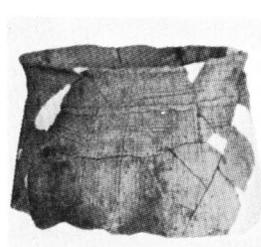


## まちの指定文化財(木島遺跡出土品一括)

昭和54年12月15日指定  
指定番号 第7号  
指定物件  
土器、石器、石製装身具  
保管者  
富士川町教育委員会  
保管場所  
富士川町歴史民俗資料館  
木島遺跡は、木島区北側の集落を含む富士川に面したゆるやかな東向きの斜面一帯が遺跡の範囲として考えられ、全国に「木島式土器」として名を轟かしている遺跡です。同遺跡は、昭和6年に当町の小学校教員によつて発見され、以来戦前戦後を通じて三回の小発掘が行われた結果、出土する土器の大半が器厚二〜三ミリの極薄手土器で、特

異なる型式であることから、縄文時代の地域文化圏を形成する中心的な遺跡として、標式遺跡に設定され注目されてきました。同遺跡のほぼ全貌が明らかになったのは、昭和55年に実施された第四次発掘調査で、この調査では、約七十平方メートルの発掘調査面積から、六千九百九十八点の土器、石鏃・尖頭器などの石器二百六十八点、竪穴住居跡一軒など多数の遺物・遺構が検出されました。

この調査の結果、従来木島I・II式と分類されていた土器は、八型式に細分類されました。木島遺跡は、縄文時代の早前期における東海地方の標式遺跡として、当町にとって大変貴重な遺跡です。



# 戸籍の窓

昭和60・2・1〜2・28届出

(敬称略)

## おめでた

川坂 大木恵子 勤 二女	四十九町 山本沙紀 泰伸 長女	大柴窪 望月大祐 康男 長男	望月央暁 康男 二男	東町一 渡邊利彦 博司 長男	渡邊和希 憲明 〃	東町二 芦川晴香 恒男 長女	南町一 望月雄太 伸二 長男	南町二 菅谷聡美 勝芳 長女	八幡町 大石雄也 孝雄 長男	清水町 小澤裕史 充 〃
--------------	-----------------	----------------	------------	----------------	-----------	----------------	----------------	----------------	----------------	--------------

## かなしみ

大北町 佐野美奈子 佳秀 二女	〃 仲亀友美 秀毅 長女	俣下町 深澤公明 芳宏 長男	〃 石川克幸 佳一 二男
-----------------	--------------	----------------	--------------

## お母さんの知恵袋

### レトルト食品について

未来食品といわれるように、元はアメリカの宇宙計画の一環として開発された袋の缶詰で、ヒートパックともいわれます。プラスチックフィルムもしくは金属、または、これらを多層に合わせたもの「特殊ポリエチレンフィルム、アルミ箔、ポリエステルフィルム等を貼り合わせたもの等」を袋状にした容器、これをレトルトパウチという」に調整した食品を詰め、密封し、加圧加熱殺菌釜「レトルト」で高温処理したもので、気密性が良いため、保存期間は室温で二年位といわれています。購入する際には、TASマークのついているものが出廻っているため、製造年月日に注意して、なるべく新しいものを選び、袋が汚れていたり、折りぐせのついているものはなるべく避けることが大切です。カレー、ハヤシ、ミートソースなどがあります。扱い方としては、開封したものは保存がきかないので、なるべく一回で食べてしまうのがよいでしょう。

〈文協俳句会〉



大北町 天野 たま  
漬菜石まだたよらるる幸にあり  
連風の目指すは主峯子等の群

南町二 法月 幸子  
振りむけば夕日頭におき萱ぼつち

地震すぎて炉火のゆらぎに黙しをり

南町一 影島 智子  
春一番反抗期なる膝小僧  
富士離れ春告雲となりにけり

清水町 宇佐美裕子  
引鴨や富士山が見下す工場帯  
春の川ながめて眠くなりにつけり

南町一 田辺つぎ子  
淫靡西風一村の雲吹き散らし

南町一 上野みつ子  
水温む利根川の守りの浜鳥居

旭町 笠井みち子  
馬頭観音ありし裏庭枯ぬくし

南町一 上野 君江  
立春や種初注文の農回覧  
南町一 望月 洋子  
水音のささやくあたり落のとう

## 一里塚



先日子どもたちと公園に遠足に行きました。自然界の樹木は皆冬枯れて、冬眠している静けさです。そとと一枝に手を触れて見ると、その枝先は、もうすっかり芽ぐんで、春をそこ迄運んで待っているかのように、風雪に耐えてなおじつと春を待つのやさしさ、いとしさが聞こえ、去りたい私は思わず「ありがとう」と一枝と握手しました。また、落葉樹の廻りを常緑樹が囲み、その向こうには白い

ただきを見せ厳然とそびえる富士山の雄大さに、自然の美しさ、郷土のすばらしさに胸うたれた一時でした。そして、今の子どもたちに思いをそせました。世の中は情報化時代に入り生活も多様化し、一人ひとりの意識も種々にとらえられ、その中にある子どもたちも、ともするとテンポの早い世の中に巻き込まれ、早教育に目が向けられがちとなり、足元の子育てを見失いがちです。

「一年生になつたら友だち百人できるかな」ともうすぐ入学を間近にした、子どもたちの歌声を聞きながら、一草一木もじつと耐えて生きる強さ、そして

## 善意銀行へ寄託(敬称略)

S 60・1・14	3・4
三万円 深沢 聖弘(清水町)	五万円 小川 晃(俣下町)
一千七百二十二円 舟山町千鳥会	ポータブル浴槽、電気毛布外
小川 庄三(俣下町)	電動あんま機一台
望月 信(木島)	五百円 びまわり地蔵(新町)
四千元 坂口 和子(宮町)	車椅子一台・紙おむつ二百枚
長谷川勝久(上町)	三万円 鈴木 廣(大北町)